

いばらき柔道整復師会ニュース



令和元年

11/29(金)

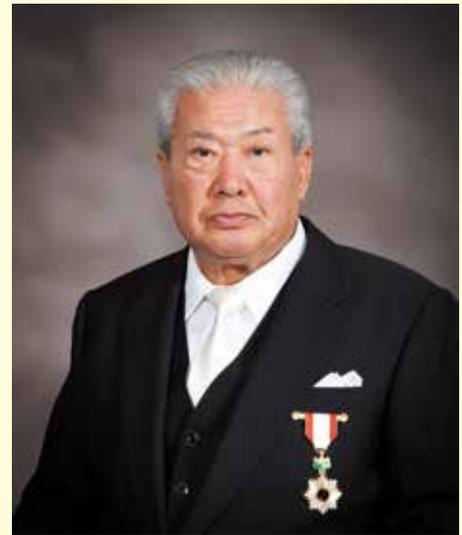
Vol.66

市川善章名誉会長 令和元年秋の叙勲受章 —業界発展のために微力を尽くしたい—

本会の市川名誉会長が、令和元年初の叙勲「旭日双光章」を受章されました。去る、11月3日（文化の日）に正式に発表され、11月5日（火）には茨城県庁において秋の叙勲伝達式があり、大井川和彦知事から勲章と勲記を手渡されました。

また、12月13日（金）には、天皇陛下への「拝謁の儀」が予定されております。

今回の受章に際し、市川名誉会長は「このたびは、はからずも旭日双光章受章の榮に浴しましたことは、長年にわたる皆様方の温かいご指導とご支援によるものと、ただただ感謝のほかありません。この受章は、私個人ではなく、茨城県内の柔道整復師の皆様を代表していただいたようなもの。これからも、業界発展のため微力を尽くして参りたい」と述べられた。



市川名誉会長

2019茨城国体 ラグビーチーム帯同記

【県アスレティックトレーナー協議会から
トレーナー募集】

水戸支部 助川悟志



私が茨城国体に参加するきっかけとなったのが、2015年に公益社団法人茨城県柔道整復師会より、茨城県アスレティックトレーナー協議会（IBAT）の設立に伴い、トレーナー養成プロジェクトへの募集に参加したことより始まりました。

講習会、実技研修会を重ね、試験を受け、ベー

シックトレーナーに認定、更に研修、試験を重ね、アドバンストレーナーと昇格し、4年の年月をかけて茨城県アスレティックトレーナー協議会（IBAT）初の日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとなることができました。

その資格のもと、茨城県代表ラグビーチームの帯同トレーナーに任命されました。

【メンバーやサポートスタッフとの出会いは一生の宝】

ラグビー帯同は国体の1ヶ月前の8月21日国体会場のツインフィールド水戸からスタートし、茗溪学園、流通経済大学、水戸農業高校で合同練習会が行われ、私は代表メンバーの主にテーピングのケアをしました。ラグビーだからか、巻く人数は10人以上の時もあり、部位は肩鎖関節、肘の内側側副靭帯、手関節、大腿部、膝の内側側副靭帯、下腿部、

足関節と多岐にわたります。

天候は大雨でも関係なく練習は行われます。大雨の日は橈骨の骨端線損傷のケガ人も出ました。そして試合当日、愛知県代表と戦い、接戦の中1人の選手が目の上を大きく切っけてしまい中の肉が見える状態でしたが、ドクターが止血しスキンクロージャーという専門のテープで傷口をふさぎ、さらにテーピングで頭全体を覆い試合に戻し、また出血したらまた同じ事をして戻す。これぞラグビー現場という場面を間近で体験し、非常にいい勉強になりました。

結果は惜しくも1回戦敗退でしたが、ここまでの過程とまた同じとはならないであろうメンバーやサポートスタッフとの出会いは一生の宝になると思います。

私もこの帯同で体験し学んだことは、私の宝になり今後のトレーナー活動や接骨院業務に役立つので、非常に素晴らしい体験となりました。この道筋を与えてくれた公益社団法人茨城県柔道整復師会と茨城県アスレティックトレーナー協議会に感謝

すると共に、地域スポーツの発展にこれからも貢献していきたいと思っています。



主に代表メンバーのテーピングのケアを担当した

洪水被害に遭った大子町の清掃作業に参加



県北支部会員や他支部の有志の方々も協力

10月12日(土)夜から13日(日)未明にかけて関東を直撃した台風19号の影響により、本県では水戸市や常陸大宮市の那珂川、大子町の久慈川などが堤防の決壊や氾濫などで大規模な浸水被害が発生いたしました。

こういった中、被害発生と同時に本会県北支部からの依頼により、洪水被害に遭った大子町の清掃作業のボランティアに参加しました。水戸から大子に向かう途中においては、水没した常磐自動車道の水戸北スマートインターチェンジ付近の状況や国道118号(水戸→大子間)の流木等で曲がったガードレールなどを見ながら現地に向かいましたが、水害の脅威をしみじみと感じさせられました。

そして、現地に着き、初めに道路や民家などの玄関前の堆積したドロの除去作業を行いました。その後、トラックで廃棄物を処理するための運搬作業を行うため大子町役場の投棄場へ行きましたが、すでに膨大な量の廃棄物が山積みとなっており受け入れが出来ないとのことだったため、そこから10キロほど離れた所の廃棄場へ行き、廃棄物を処理したような状況でした。

今回の台風19号で大子町の会員が被災されたことにより、県北支部の会員を始め、他支部の有志の方々は、被災直後の13日(日)から連絡を取り合って集まり、少しでも早い復旧に向け、皆で協力をして作業をしていたという話を聞き、仲間を思いやる気持ちが、このような行動に表れたものだと感動しました。

最後に、今回の台風19号により各地で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

(広報副部長 高儀和広)

令和元年 水戸支部講演会を開催

9月28日(土) 水戸市の茨城県開発公社に於いて、柔道整復師の山口勝利先生を講師としてお招きし、「信頼される柔道整復師会とは」と題してご講演をいただきました。

まず前半は、現在における柔道整復師がおかれている立場として「一部の心無い施術者により信頼を失われている部分がある」ことを始めとして、山口先生が日頃より患者さんと接する上で重要視されていること(注1)、患者さんに信頼していただくための工夫やこれからの柔道整復師の在り方など(注2)をそれぞれ詳しくお話していただきました。

そして後半は、ご自身が治療された患者さんの症例を治療前と治療後で比較し、解りやすくスライド動画にて説明していただきました。最後に、山口先生自ら急性腰痛時の後療法の実技を披露していただき、とても充実した2時間でした。

参加した会員は日々の治療に取り入れさせていただこうと熱心に耳を傾けメモを取るなどしていました。

講演会終了後には、山口先生を囲んでの懇親会が開催され、山口先生へ質問しアドバイスをいただくなど、会員の皆さんが日頃治療する上での悩み等も交換でき、講演会とはまた違う形で情報を得られ、皆さんの親睦も深まった様に感じました。

山口先生のご講演はどれもとても勉強になる内容でしたが、特に私が一番心に残ったことは、【信頼していただくためには、「おもてなし」の心遣いをしていくこと】という一説でした。おもてなしは、相手を思いやることで、それは、誰にでもすぐに

実践できるものであり、患者さんと接する柔道整復師にとって一番大切なことではないかと私は改めて感じました。この機会を通して、会員の皆様のご活躍を期待しております。

最後になりますが、ご多忙の中、講演して下さった山口先生に心より感謝申し上げます。

(広報委員 長谷川秀樹)



山口先生自ら急性腰痛時の後療法の実技を披露

(注1) 重要視されていること

患者さんの立場にならせていただき、できる限り患者さんが訴えている部位を触りながら施す(触るホスピタリティー)

(注2) 信頼していただく工夫や今後の在り方

症状の可視化を明確にしていく、在り方として、病院ではなく身近にある接骨院だからこそできることをさせていただく(ホスピタリティー【おもてなし】)

八千代町共仁会研修会に参加

7月17日(水) 八千代町中央公民館において、八千代町共仁会研修会が開催されました。

共仁会という組織は、菊山医院の加藤徹先生を会長として八千代町の医療・保健・福祉等に携わる関係者で組織され、八千代町の医療・保健・福祉等の増進に寄与することを目的としています。(事務所は八千代町保健福祉部内)

今回は、講師に茨城県薬剤師会職能対策委員災害担当つなぐ薬局の飯塚織恵先生による、「緊急時の応急処置～あると便利な三角巾～」という演題で、実技を交えての約100名の参加者による研修会でした。

特に今年は台風による自然災害が多い時にこのような講習会を開催することは大変意義深いものと感じました。

そして、地域の医療・保健・福祉に携わる多くの人たちが、このような会を通じて資質の向上を目指した研修会を開催することは大変素晴らしいことと思います。

加藤先生にお会いして共仁会の歩みについてお伺いしました。共仁会の成り立ちは、加藤先生のお父様の時に医師・歯科医師・助産婦さんと地域の方々との親睦を図るための集まりだったそうです。それが親睦を図るだけでなく、勉強会にしてはどうだろうかということによって現在のよう組織に発展していかれたそうです。

加藤先生は「八千代町は小さな町なのだから、医療・保健・福祉等に携わる人たちが仲良くして町民の健康に取り組んでいくことが大切ではないか」とおっしゃっていました。

小さな町ではありますが、非常に歴史を感じさせる地域性のある組織と、加藤先生の町民の健康を願う取り組んでおられる姿勢に感動しました。

そして、我々柔道整復師に対しても温かい目で見えていただけているように思いました。

柔道整復師として地域の皆様方の健康に係る仕事をさせていただくうえで、地域の医療・保険・福祉に携わる関係者の皆様方に協力していただいくことは非常に大切なことと思います。

どちらかという今まで接骨院の先生方は、他の医療・保健・福祉に携わる方々との繋がりは少なく、接骨院独自の社会貢献のスタイルではなかったでしょうか。

これからは他の医療・保健・福祉の方々との繋がりをもち資質の向上を図り、社会貢献の幅を広げていくことが大切ではないかと感じました。

(広報委員 磯島昌彦)



講師はつなぐ薬局の飯塚織恵先生

第4回水戸黄門漫遊マラソン ～ランナーケアを行う～

10月27日(日)第4回水戸黄門漫遊マラソンが開催されました。水戸でも台風19号により甚大な被害があり、また、当日は小雨が降るなど少し寒い中での開催となりましたが、それにもかかわらず全国から1万6千人を超えるランナーが水戸市内を疾走しました。

本会からは、19.4km地点に荘司智也・猪野淳・高木正樹・山田雅樹・相澤洋平の5名、29.3km地点に藤田博美・嶋崎英恭・中川文夫・櫻井雅明・後藤洋彰の5名、33.2km地点に藁谷和彦・新井俊行・宮部和浩・木村栄作・中川翔太の5名、ゴール地点に岩本勝久・早川好機・長谷川秀樹の3名の計18名の会員が参加しました。

昨年の第3回大会では、3ヵ所のランナーケアの設置でしたが、救護の医療チームからの要請により、今大会はメイン会場(ゴール地点)を加えて4ヵ所での活動となりました。

私が担当させていただいたのは、今回初めて設置されたメイン会場(ゴール地点)でした。

ゴール地点では、前述したとおり寒かったせいか、途中の給水所で水分を余り摂取していないランナーも多く、ゴールを終えた直後に足に痛みを訴えるランナーが多数見られました。

メイン会場(ゴール地点)でのランナーケアの内容としては、主に、筋肉疲労による下肢の痙攣や痛みを訴え、タンカーや車いすでどんどん運ばれてくるランナーへ下肢を伸展させたり、アイシングの処置を行いました。

ゴールされるランナーの中には、大腿部、膝、下腿部など、色々な箇所にテーピングをされている方を多数見かけました。

コースの途中にある各救護所で、怪我のケアを受けリスタートし、無事に完走できたランナーの様子から、各救護所のスタッフの処置の素晴らしさと日頃の施術のスキルが伝わってきて嬉しく感じました。

フルマラソンを完走された60代の女性ランナーに下肢の痙攣が治まった後にお話を聞く機会がありました。

「マラソン大会の魅力は何ですか??」と伺うと、「マラソン大会に参加する魅力は、自分の限界と向き合えるからかな～」と笑顔で話してくださいました。

【マラソンは人生でどんなことがあってもあきらめず乗り越えていく強さが鍛えられる】と聞いたことがあります。話を聞かせていただき、また、ゴールされた方々の達成感ある表情を見ると、マラソンを始めスポーツにはそういう力があるのだな、と改めて感じました。

このマラソン大会は、色々な思いで参加されるランナーがいて、更に大会が無事に終わられるよう様々な形でサポートや運営される方々により成り立っています。

私達、柔道整復師会がマラソン大会を通じて、ランナーの皆さんが持っているその目的(それぞれのゴール)を達成できるように身体のケアや精神面のサポートをさせていただけることは、本当に素晴らしいことだと思いました。

参加された会員の皆様ありがとうございました。

(広報委員 長谷川秀樹)



日本農業実践学園直売所メンバー (19.4km地点)



本部メンバー(ゴール地点)



水戸市土木補修事務所メンバー (29.3km地点)



千波湖西駐車場メンバー (33.2km地点)



下肢の伸展やアイシングの処置をする会員

チャリティーゴルフ大会を開催

11月3日(日・祝)常陸大宮市のロックヒルカントリークラブにおいて「第13回公益社団法人茨城県柔道整復師会チャリティーゴルフ大会」が開催されました。

今回は、ゲストに医師の上牧裕先生、公益社団法人日本柔道整復師会より工藤鉄男会長、公益社団法人東京都柔道整復師会より伊藤述史会長、公益社団法人千葉県柔道整復師会より岡本和久名誉会長、他多数のゲストをお迎えし、本会からは、竹藤敏夫会長はじめ総勢53名が出演して楽しくラウンドしました。

その後、午後3時から表彰式が行われ、ゲストや関係団体より多数の賞品を提供していただき、参加者それぞれにうれしいお土産を持って帰ることができました。

上位4人のネット合計で争われる支部対抗団体戦は、県西支部が優勝しました。また、個人戦のネットの部は、71.2で県西支部湯本光晴会員が優勝、



個人優勝の湯本光晴会員(右)

グロスの部は、81で水戸支部の帯刀光司会員、シニアグロスの部は、84で公益社団法人日本柔道整復師会工藤会長がそれぞれ受賞しました。(広報副部長

高儀和広)

個人戦優勝の県西支部 湯本光晴 会員 喜びのコメント

当日は、4時に起床して、ゴルフ場に向かいましたがコンペ独自の活気雰囲気中、7時20分最初の組でワクワクしながらのスタートでした。心配された天気も半袖でプレーできるくらい暖かくなり、一緒にプレーした株式会社エス・エス・ビーの大城様、北関東ファミリー株式会社の吉田様とグリーンに悩みながらも楽しくラウンドできました。

大城様からは、最新のエコー機器の話なども聞かせていただきました。

今回の参加者は、以前よりもだいぶ少なくなっているようでした。

「絆」コンペに参加すると他業種の方々との出会いも増え最新の情報などを得ることができるいい機会だと思っております。

是非皆様率先して参加していただき、仕事に役立つ情報を得て今後の施術に応用していけたらと思います。

会長はじめ、準備された役員の方々、またいつも協賛していただき、沢山の賞品をご提供くださる各社代表の方々本当にありがとうございました。

私事ですが、表彰式の司会進行を仰せつかり不慣れなために、皆様には、大変失礼があったことと思っておりますが、これからも楽しいコンペにできるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。

今回は、パートナーに恵まれ、グロスの部では準優勝でしたが、ネットの部と支部対抗戦で優勝することができました。

一緒にラウンドしていただいた、大城様、吉田様、ありがとうございました。

救護員派遣の近況

7月27日(土) / 28日(日)

第18回川崎林ミニバスケットボール大会

ひたちなか総合運動公園体育館

藁谷和彦(水戸支部)

足関節捻挫、指関節捻挫、膝関節捻挫、肘関節捻挫等の14名の選手にテーピング、アイシング、ストレッチ等の処置をしました。

10月27日(日)

第4回水戸黄門漫遊マラソン

日本農業実践学園直売所(19.4km地点)

莊司智也(水戸支部)

猪野淳、高木正樹、山田雅樹、相澤洋平(県西支部)

水戸市土木補修事務所(29.3km地点)

藤田博美、嶋崎英恭、中川文夫、櫻井雅明、後藤洋彰(水戸支部)

千波湖西駐車場(33.2km地点)

藁谷和彦、新井俊行、宮部和浩、木村栄作、中川翔太(水戸支部)

本部(ゴール 42.195km)

若本勝久、早川好機、長谷川秀樹(水戸支部)

600名以上のランナーにテーピング、アイシング、ストレッチ等の処置をしました。

11月3日(日・祝)

第29回茨城県4地区対抗柔道大会

茨城県武道館

助川悟志、綿引徹(水戸支部)

鎖骨骨折の疑い、肋骨骨折の疑い、足関節捻挫などの6名の選手に固定、包帯、アイシング、テーピング等の処置をしました。

■新入会員■



県南支部 中島 大樹

中島整骨院

牛久市上柏田1-31-7

☎ 029-871-1355



県西支部 青木 竜也

青木接骨院

筑西市玉戸1509-5

☎ 0296-24-7112

《訃報》

後藤 榮喜(ごとう えいき)

県西支部 後藤健雄 会員の父

7月28日死去 81歳

飯倉 信子(いいくら のぶこ)

県南支部 飯倉 隆 会員の妻

8月22日死去 63歳

河村 和江(かわむら かずえ)

水戸支部 河村龍夫 会員の妻 / 河村和幸 会員の母

9月18日死去 85歳

初沢 一美(はつざわ かずみ)

県西支部 初沢 修 会員の父

11月19日死去 88歳

編集後記

今年も残すところあとひと月ほど、めっきり日足も短くなり朝夕の冷え込みも厳しくなっておりました。これから年末を迎える中、会員の皆様もなにかとお忙しい日々をお過ごしのことと思っております。

元号も平成から令和へと変わるなか、本誌も無事に編集を終え今年最後の第66号の発行に至ることが出来ました。出典は万葉集の「梅花の歌三十二首」から令和の意味とは「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」とのことです。

これからも会員の皆様のご提案ご意見はもちろん、患者様のご要望なども併せて広報委員までお寄せいただけると幸いです。

この紙面を情報の発信・公開の場とするのは勿論のこと、会員皆様の共有・交流の場とし、広報委員一同、一層これからも我が柔道整復師会並びに会員の皆様方の社会貢献活動など積極的に広報して参りたいと考えております。

今号まで多忙と重責にありながら、広報部活動に寄稿協力や支援そしてアドバイスをいただきました市川名誉会長、竹藤会長そして会員の皆様、協賛会社様、共に編集作業をしてきた広報委員と事務職員の方々、本当に皆様方たくさんのご協力のおかげであります。改めて感謝申し上げます。至らないところもあると思っておりますが次号も暖かく見守っていただくと嬉しく思います。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。(広報委員 古内裕人)

茨整発 (県民健康講座)



心の栄養になるお話

毎月第一木曜日(午後5:15～生放送)茨城放送(ラジオ) ミツコdeリラックスのホットボイスのコーナーに「足元からの健康法」と「心の栄養になるお話」で出演させていただいております。

今回は、「使命感」についてお話をさせていただきます。

なかなか難しい言葉ですね、私が思う使命感とは、自分に与えられた役割、役目に対して責任を持って果たすことではないかと思っています。使命とは、人や動物、植物にそれぞれに天から与えられた役割、役目ではないでしょうか。

私には柔道整復師(整骨院)としての役割があり、そしてその役割を責任持って果たしていくことで患者さんに喜んでいただけます。そうすると頑張ろうと言う気持ちが湧きあがり、使命感が強くなっていきます。

最近では、役割分担を否定する人が増えています。特に男女平等と言って、男らしさ女らしさを否定するひともおられます。しかし男と女では色々違いがあります。男性の特性、女性の特性がありそれを生かし合って生きて行くことが大切ではないでしょうか。

自分の良い所を出し合うことで、より大きな力になると思います。

家庭でも職場でも、それぞれの得意な力を出し合い協力していくことで大きな力となります。その大きな力が、家庭や社会、国の発展に繋がっていき、そして自分の幸せに繋がるのではないのでしょうか。

使命感とは、自分の特性を生かして人の役に立っていくことで、自分に与えられた、天から与えられた役目を果たしていけるように、一生懸命努力することだと思います。

そして「やってやっている」ではなく「させていただきまます」という心掛けが大切ではないでしょうか。自然界は因果応報で成り立っていますね、「やってやっている」という気持ちですと、相手からも同じ気持ちでされるんですよ、そういう気持ちでされて嬉しいですか、嬉しくないですよ。

使命感とは自分の特性を生かし世の中の役に立つことで、「させていただきまます」という相手を思う心掛けが大切ではないのでしょうか。



茨城放送(ラジオ) ミツコdeリラックスのホットボイスコーナーに出演中

股関節の痛みと足元の関係

近年女性の方で、股関節に痛みがあつて来院される方が多く見受けられます。

今回は、最近の患者さんの事例をお話させていただきます。

右の股関節に激痛があり、歩くことも大変な状態の30代女性の方が来院されました。

足指は変形し、外反母趾や浮き指になっていて、爪の変形もあり足指に力が入らずに非常に不安定な足元で身体を支えている状態でした。足元に力が入らずに身体を支えると、他の関節や筋肉にかかる負担が大きくなり、様々な痛みに繋がっていきます。

今回の患者さんには、足指を安定させるテーピングを巻き、さらに足首と膝下に包帯を巻いて固定することで下半身を安定させました。足元が安定すると正しい重心の位置になりバランスが良くなります。そして歩くことが楽になり、痛みも軽減されました。

この患者さんは、職場でパワハラがあり精神的に非常に疲れた状態で、家に帰って職場の不満を家族に当たってしまっていました。痛みは、股関節だけでなく身体全体に出してしまうこともあり、肉体的原因よりも精神的な心の原因の方が大きいように思われ、メンタルと身体の関係について説明し、メンタル面からも痛みの改善に取り組みました。

職場でのことは、家庭との関係が深かったりもするので、両親への言葉遣いや態度について聞いてみると、そのあたりにも原因が見当たりました。両親への感謝、その感謝を言葉や態度で現していくことの大切さを話させていただきました。

両親への心掛け、言葉や行動が改善される事で職場でのパワハラがなくなり、痛みもかなり軽減されました。肉体的な原因の解決も大切ですが、メンタル面の改善も大切に思われた症例でした。

(広報委員 磯島昌彦)

茨城県柔道整復師会会員の皆さまへ

お得なお知らせです! 日本柔道整復師会契約数 **765** メーター (2019年6月現在)

電気料金見直してコスト抑え込み!

ミツウロコでんき切替実績(参考)

A 接骨院 (従量電灯B 60A)	年間 286,774円 ⇒ 年間 253,764円	年間 33,000円 の削減
C 接骨院 (従量電灯B 50A)	年間 149,966円 ⇒ 年間 140,149円	年間 9,800円 の削減

日本柔道整復師協同組合 指定登録業者

お問い合わせ先 **0120-504-579** 受付時間 9:00~19:00 (日・祝日を除く)

ミツウロコグループ

おかげさまで**47**周年

塚本工業株式会社

ギフトセンターツカモト

茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷2880-2

TEL 029-834-2560 FAX 029-834-2563

保険の見直しをしてみませんか?
**あなたに『ベストな保険』の
お手伝いをいたします!**

三井住友海上火災保険 ハイグレードエージェント
三井住友海上あいおい生命 エグゼクティブメンバーズクラブダイヤモンド

サンツクバ 株式会社

お問い合わせは **TEL.029-841-5858**

サンツクバ 検索 詳しくはホームページをご覧ください。

土浦市中村南 1-2-23 URL <http://www.suntsukuba.com>

～旅のおともに～

日本交通株式会社

茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷2880-1

TEL 029-843-3380 FAX 029-843-3380

「生きる」を創る。
Afiac

募集代理店
北関東ファミリー 株式会社

<http://www.kfamily.net/>

☎ 0120-48-3376 FAX029-248-8522
〒310-0842 水戸市けやき台2-14-1

■ アフラックサービスショップ ■

けやき台店 / ☎ 0120-48-3376
イオンタウン水戸南店 / ☎ 0120-91-8608
ロゼオ水戸県庁前店 / ☎ 0120-97-8659

TRIO

信頼のネットワーク
地域密着
Door to Door

トリオ医科 株式会社

〒300-1216 茨城県牛久市神谷 6-6-1
TEL029 (873) 8553 FAX029 (873) 8796
東京(営) 大田区・北関東(営) 館林

セキスイハイムが家づくりをサポートします。

茨城柔道整復師会会員の皆様に **セキスイハイム**

お得な3つの特典!

特典1 新築工事 請負契約
建物本体価格の **3%割引**

特典2 リフォーム工事 請負契約
50万円以上の請負に限り、請負価格の **3%割引**

特典3 左記以外のその他の契約
その都度協議の上特典を決定

お問い合わせ・資料請求・ご相談・展示場へのご来場予約は
0120-013-816 または **茨城セキスイハイム** 検索

茨城セキスイハイム株式会社
〒310-0852 水戸市笠原町 600-62

物理療法機器、介護福祉具
健康機器販売

関東医療商事

〒319-2221 茨城県常陸大宮市八田 1127-5
TEL 0295-53-4211 FAX 0295-53-3383

団体保険は接骨院経営者の基礎となる保険です！

柔道整復師 総合補償制度

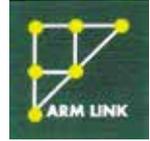
総合保険コンサルタント・賛助会員

アームリンク株式会社

代表取締役 小林 和義

TEL 027-255-3233

URL <http://armlink.org>



茨城県柔道整復師会会員の皆様へ
ご自宅や施術院等の新築・リフォームをお考えの皆様へ
2つの特典をご用意。



特典 01 新築工事請負契約

建物本体価格の

3%OFF

特典 02 リフォーム工事請負契約

50万円以上の請負に限り請負価格の

3%OFF



お問合せ ☎ 0120-26-4331
茨城中央ホーム株式会社 開発営業部 担当/津賀



伊勢屋グループ
水戸プラザホテル Tel.029-305-8111(代表)
〒310-0851 茨城県水戸市千波町2078-1 <http://www.mito-plaza.jp/>

サービス継続率85%以上!!

月額 **3,000円** (税別)
ホームページが持てる

ほねペじは接・整骨院専門の
格安ホームページ制作サービスです
★初期制作費として初回のみ別途30,000円(税別)がかかります。

お問い合わせ・お申込みはこちら
☎ 029-886-3130 ほねペじ 検索

運営会社：株式会社HSK 〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2



ふ、ふところが...
痛いです...!

日本生命 NISSAY

日帰り入院から
入院給付金を
一時金で受取れる
新しい保険。

みらいのカタチ

NEWin1
入院総合保険

ご検討にあたっては、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおりー定款・約款」を必ずご確認ください。

導入実績10,000件以上！接骨院・整骨院専用のレセコンなら

三四郎くん

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで
ご好評を頂いている「三四郎くん」は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



株式会社 エス・エス・ビー

HP <https://www.sanshiro-net.co.jp/>

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2 沼尻産業ビル
TEL 029-839-0346 / FAX 029-838-0874

最新業整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>

※一部ご希望に添えない場合があります。